

令和5年度ふれあい地域懇談会についての報告

日頃より、西鎌倉住宅地自治会の活動に御協力賜り誠にありがとうございます。

さて早速ですが、7月18日に鎌倉市主催の令和5年度ふれあい地域懇談会が開催されました。

開催要領は下記のとおりです。

- ・開催場所及び日時 腰越支所 開催日 令和5年7月18日(火) 14～16:00

- ・出席者 鎌倉市長 松尾 崇様 鎌倉市役所の関係部所の各部長 6 名様
消防長 高木 守様
西鎌倉地区町内・自治会連合会 会長 芹沢様
その他関係団体代表者 6 名様
西鎌倉地域の各町内会・自治会(計 10 団体)の会長 10 名

- ・内容 詳細は鎌倉市より配布されました、別紙の『ふれあい地域懇談会』
をご参照頂きたくお願い申し上げます。

- ・補足 市庁舎移転については、市民への説明不足との指摘が市議会よりあり、現時点では可決されていないそうです。

交通渋滞対策として右折車線の用地取得、車線の拡張、柏尾川と湘南深沢をつなぐ新規道路等を検討しているそうです。

市庁舎移転については御要望があれば『出張意見交換会』を開催するそうです。

ゴミの個別収集は基本的には来年度あたりから一部地域でスタートしいずれは市内全域に適用するとの事でした。

以上

令和5年度 ふれあい地域懇談会

第1部 市長からの報告

鎌倉市長 松尾 崇

1

1. 市庁舎移転及び現庁舎の 整備等について

2

鎌倉市役所移転に関する条例を提案

賛成 16 反対 10で、出席議員2/3に足らず否決

移転に向けた動きがわかりにくい

市民への情報共有が不足している

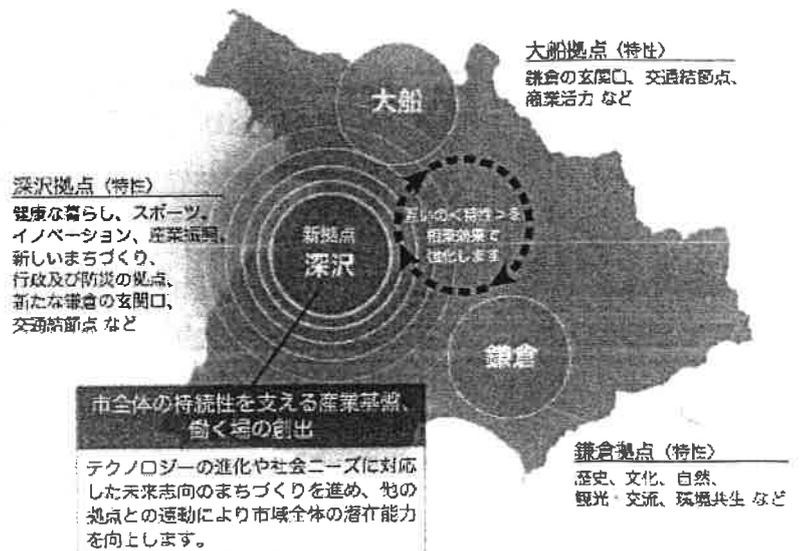
なぜ 深沢のまちづくりを行うのか！？

昭和62年 深沢地区に約8.1 haの国鉄清算事業団用地が誕生

第3の都市拠点形成することで、

- ・人口減少、少子高齢化
- ・社会インフラ、公共施設の老朽化
- ・市の財政基盤の強化

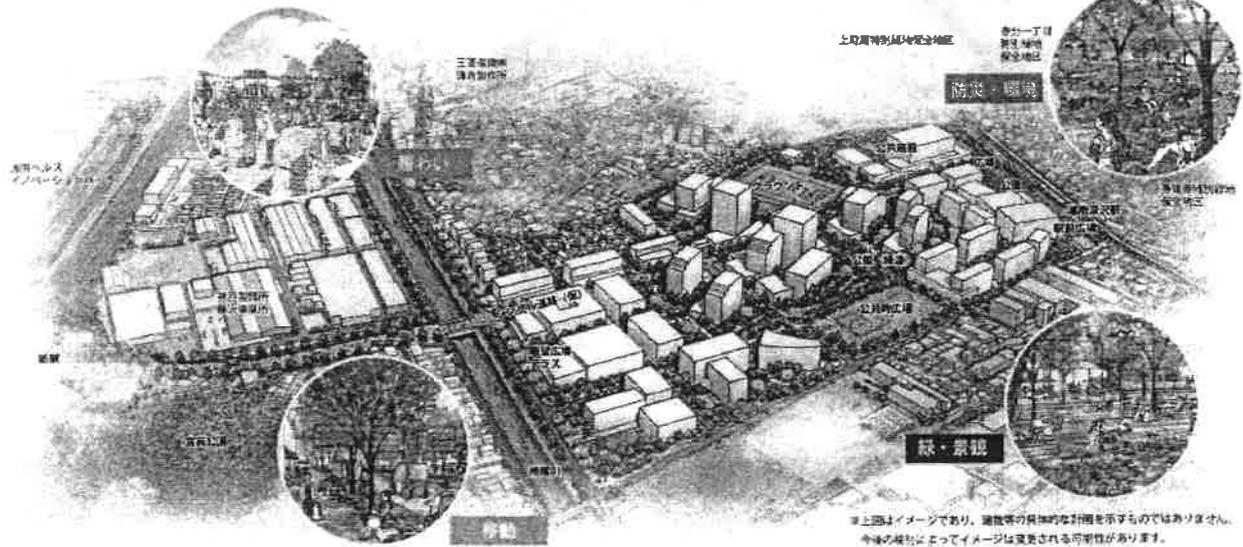
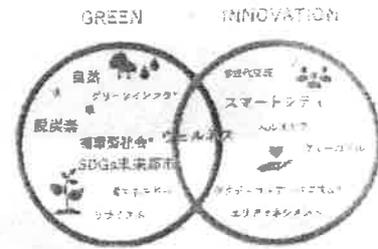
等の様々な課題に対応します。



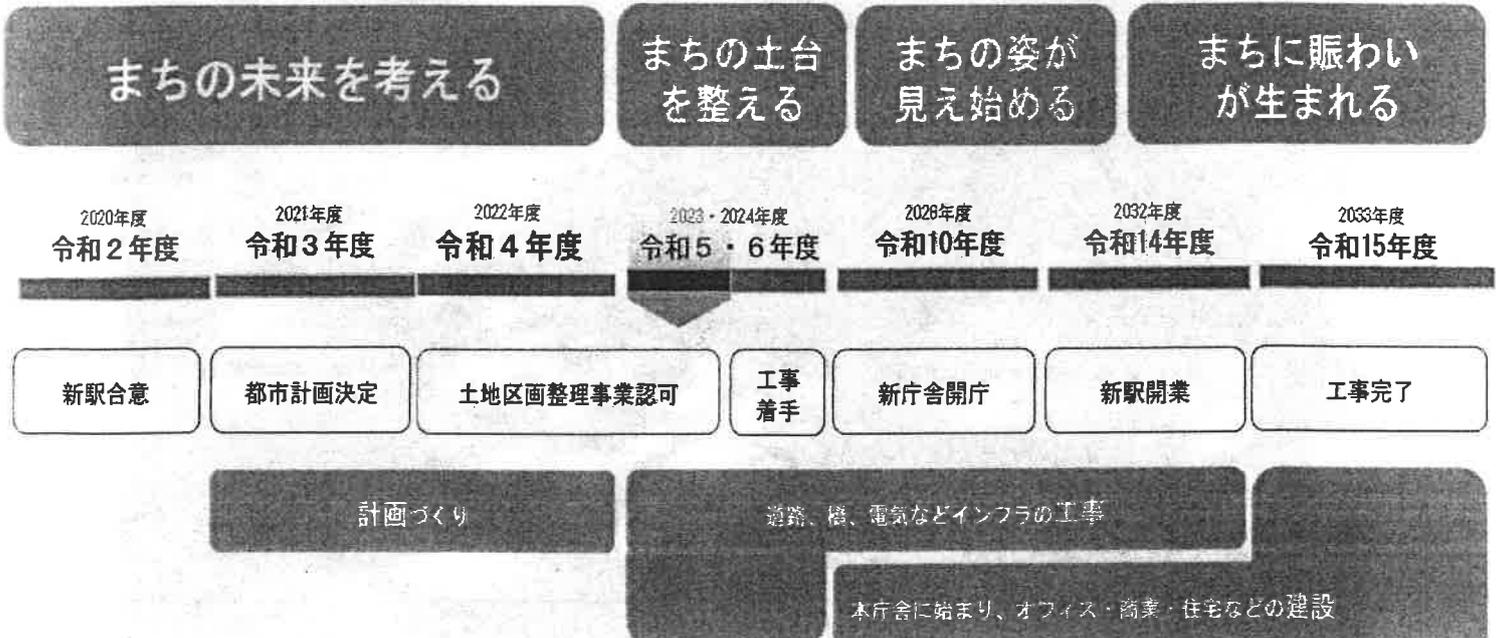
まちづくりのコンセプト

グリーン × INNOVATION 深沢

～地球の未来を守るための鎌倉深沢の新たな挑戦～



※上図はイメージであり、建築物の具体的な計画を示すものではありません。今後の状況によってイメージは変更される可能性があります。



※スケジュールは2023年2月時点の想定で、変更となる場合があります。



直接的な実質負担額
約4億円

鎌倉市負担額
27.5% (約41.25億円)

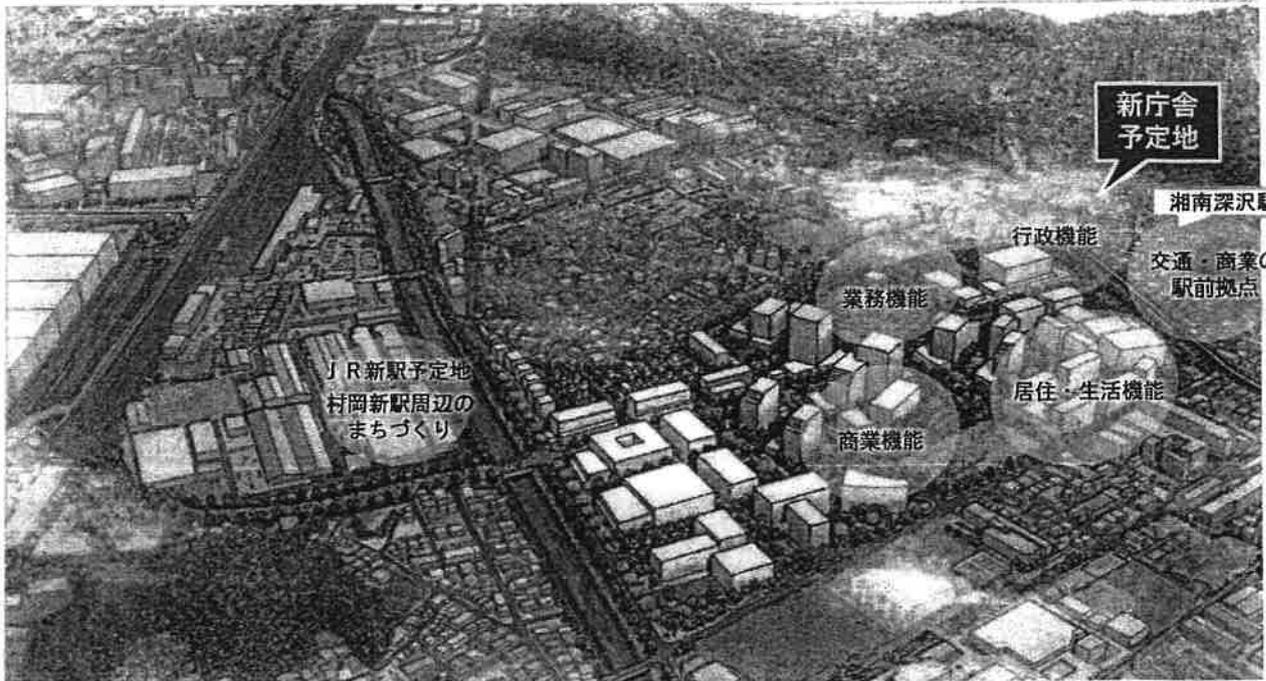
神奈川県負担額
30.0% (約45億円)

土地売却益
約37億円

約150億円

藤沢市負担額
27.5% (約41.25億円)

JR東日本負担額
15.0% (約22.5億円)



新庁舎は、市庁舎、地域図書館、学習センター、消防本部・消防署を複合した施設の整備を計画しています

新庁舎

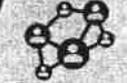
① まもる ~災害に強くなります~

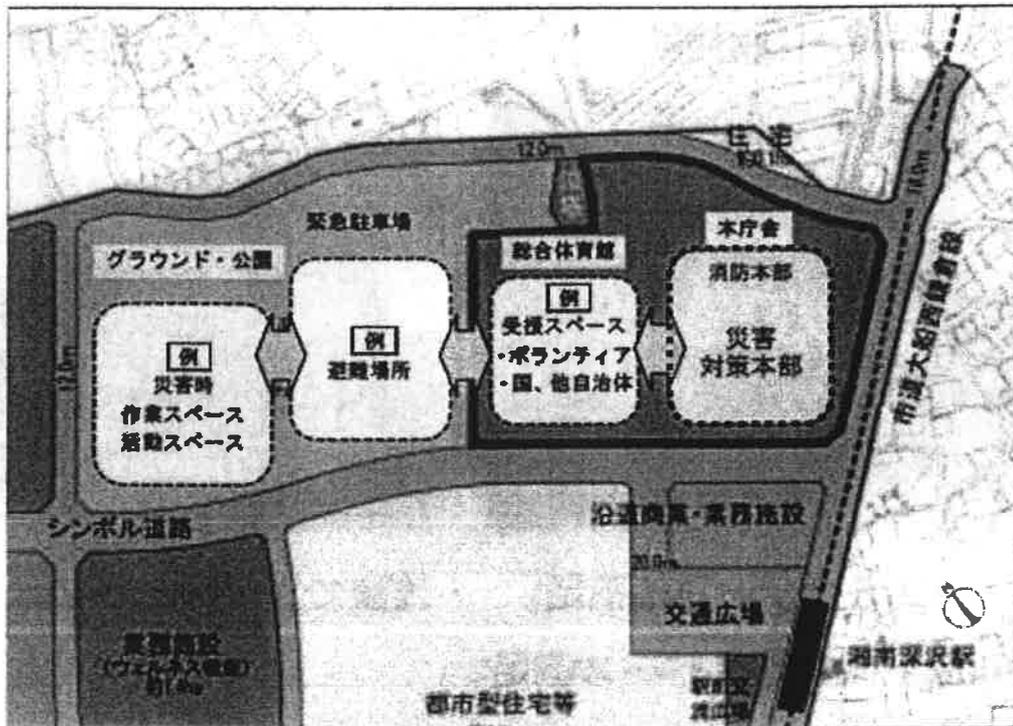
耐震性能を 備える  大地震発生時も 災害対応拠点 として機能！	オンラインでの 業務体制を 備える  様々な災害 発生時も 業務継続可能！	受援力を 備える  自衛隊、支援物資 などの大規模な 受入れ可能！	エネルギー・ 給水を備える  ライフライン途絶 でも概ね3日間 自走可能！
--	--	--	---

② やさしい ~サービスの提供方法が変わります~

全ての手続・ 相談が原則 オンライン可能  自宅等から スマホで 簡単！	対面型の 窓口も設置  オンラインが 苦手な人も 安心！	ワンストップ・ サービスの導入  一か所で全て 完結！	予約制も導入  待ち時間 短縮！
---	--	---	--

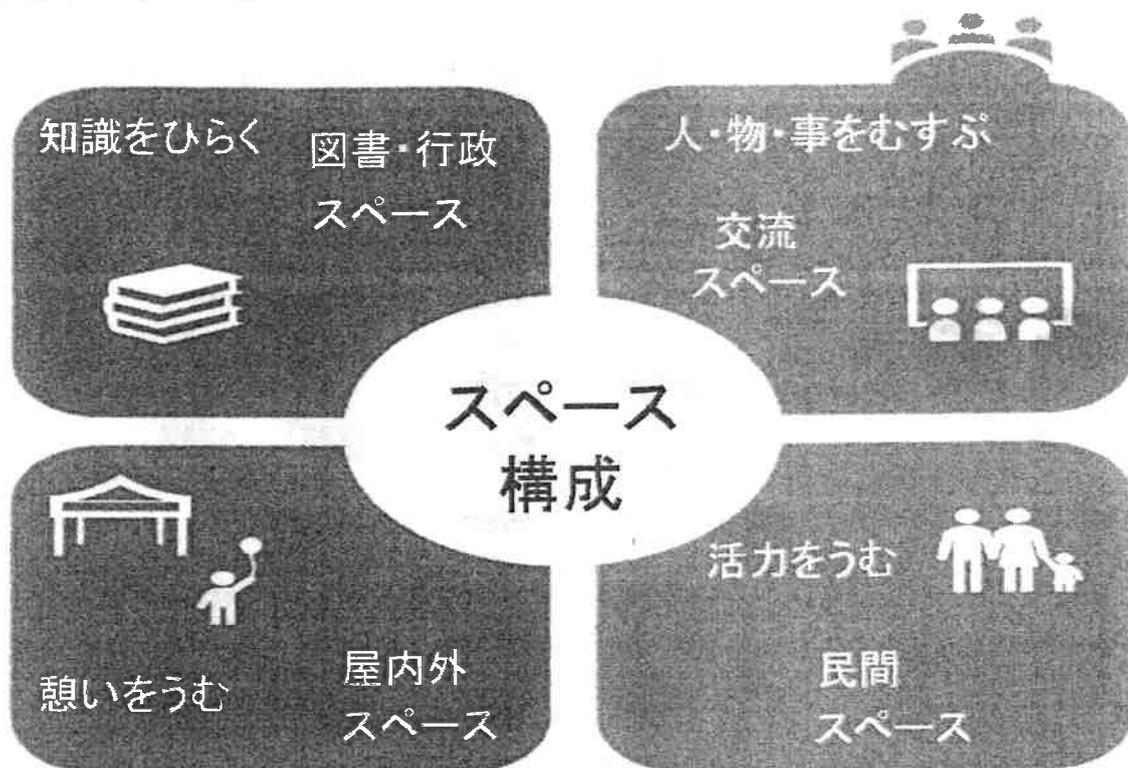
③ つながる ~市民活動スペースが充実します~

深沢図書館・ 学習センター の複合化！ 	カフェ等のほか フリースペース を導入！ 	まちづくり情報 などを発信！ 	市民活動・市民 交流スペースを 大幅拡充！ 
--	---	---	--



- ・災害時、市役所との連携強化（アナログでも連携）
- ・グラウンドや市役所と連携した受援体制の強化
- ・グラウンドや体育館を活用した災害訓練（子どもたちが参加する防災イベント）

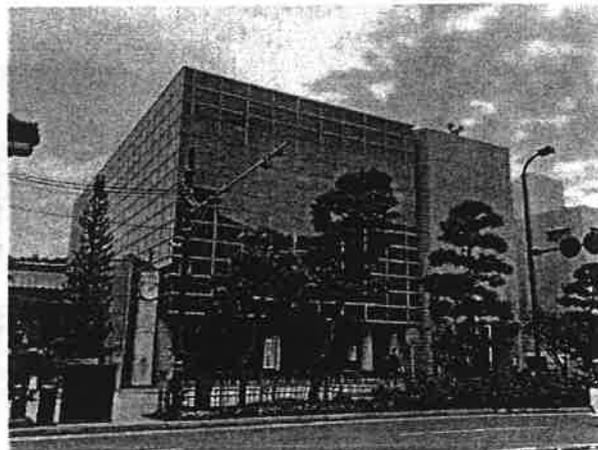
市庁舎現在地 ひらいて むすんで 知恵うむ “ふみくら”



中央図書館



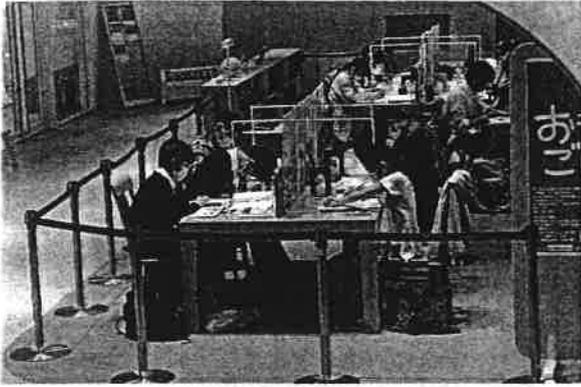
生涯学習センタ



- ・老朽化、バリアフリー対応不足
- ・蔵書の収蔵や閲覧席スペース不足
- ・学習できるスペースがない
- ・雑談できるスペースは少ない

老朽化による維持管理費の増加の他、
学習センターは借地

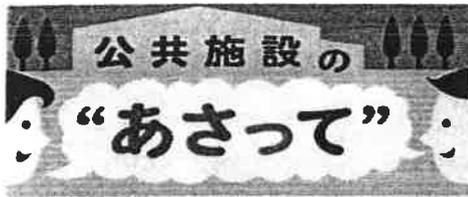
図書館・学習センターの事例



ONE DAY PLAYPARK(市庁舎現在地の体感イベント)



約2,500人の方に
ご来場いただきました



本庁舎移転や深沢のまちづくりに関する 「出張意見交換会」のお知らせ

- 「市役所移転の理由がわからない」「深沢のまちづくりの中身がわからない」「これからの公共施設を、市はどう考えているの?」といった市民の方の声をいただくことがあります。市では、できるかぎり多くの方々とまちづくりの取組を共有し、意見換しながら、いっしょに進めていきたいと考えています
- 地域の方から「本庁舎移転」や「深沢のまちづくり」などについて、説明や意見交換の要望がある場合、身近な場所で「出張意見交換会」を開催します。地域共生課までご連絡ください。23-3000（内線2660）

2. 戸別収集の実施検討について

戸別収集の実施検討について

実施理由（なぜ検討するのか）



◆クリーンステーション収集に伴う様々な負担軽減

- 高齢者や子育て世帯、多様なライフスタイルのもとで生活するすべてのの方々のごみ出し労力の軽減
- 不法投棄や動物被害の対応、設置場所の調整、当番制による管理などクリーンステーションの維持管理にあたって生じる負担軽減

◆ごみの減量のため

- ごみ出しの責任が明確化され分別が進み、ごみの減量につながる
- 持続可能な収集体制を構築していく

メリット、デメリット

◆メリット

- 市民のごみ出し労力の削減
- クリーンステーション収集に伴う様々な負担軽減につながる
- ごみ出し責任の明確化により分別が進みごみの減量につながる

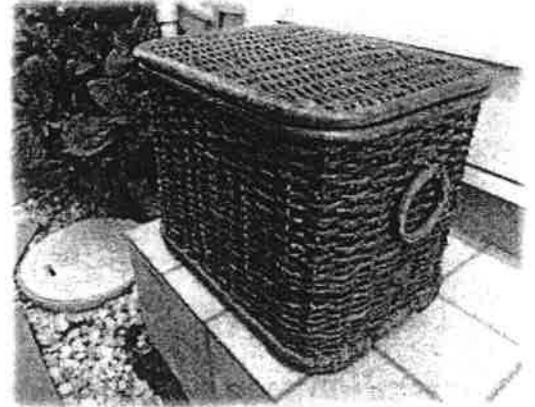
◆デメリット

- 収集箇所の増加により、収集時間がかかってしまう
- 車両を増やして収集する必要がある
- 収集に要する経費が増える

疑問点、懸念点

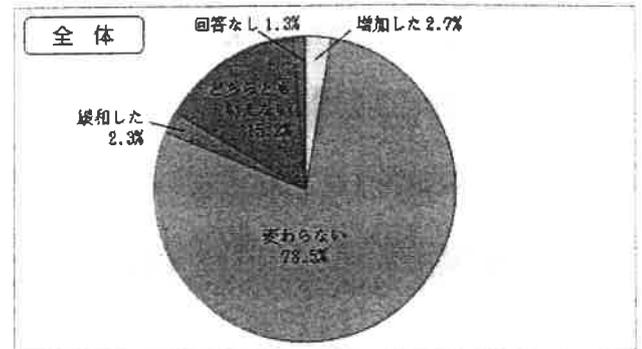
Q.動物被害が心配。

A.ご家庭に応じたバケツやネットをご用意いただくことを想定しています。また、モデル事業時のアンケート調査では、クリーンステーション収集の時に比べ、カラス等の被害が「減った」あるいは「変わらない」と回答した方は83.6%でした。



Q.交通渋滞がおきるのでは？

A.モデル事業時のアンケート調査では、交通渋滞等道路環境の変化について「変わらない」と回答した方は78.5%でした。モデル事業時にも狭隘道路での収集を行いました。問題は生じていません。



19

現在の取組み

◆収集体制の構築

- ・ 効率的な収集に向けたエリア分けの見直し
- ・ エリア特性（狭隘地区、共同住宅、住宅団地地区など）に応じた収集方法見直し
- ・ 収集曜日、収集回数や分別区分の適正化

◆収集、制度構築にあたって必要となる経費の算定

⇒経費に対する考え方を整理した上で、意見公募を行うため全体的な経費見直しを作成

今後について

戸別収集のあり方について審議会で審議

⇒実施方針案の策定

⇒市民説明会・実施方針案に対する意見公募

⇒実施方針確定

20

3. かまくらこども相談窓口 「きらきら」について

21

開設

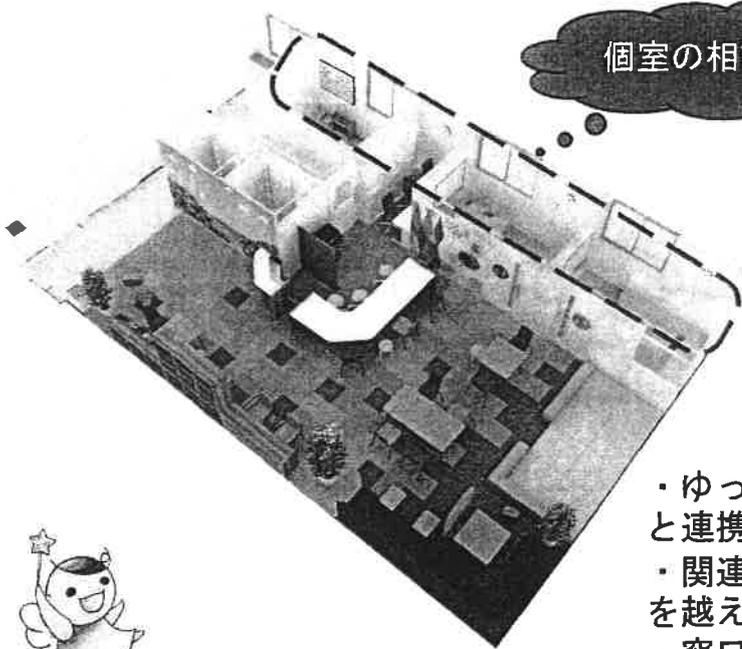
かまくら こども相談窓口 きらきら

令和5年(2023年)4月3日に相談の拠点となる窓口を市役所第6分庁舎に開設しました!

Erika

22

かまくらこども相談窓口「きらきら」について

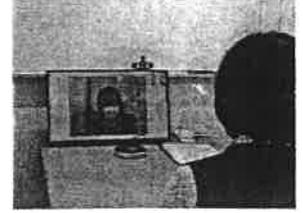


個室の相談室

個室で安心して相談
できます。



オンラインで各課等と相
談ができます。

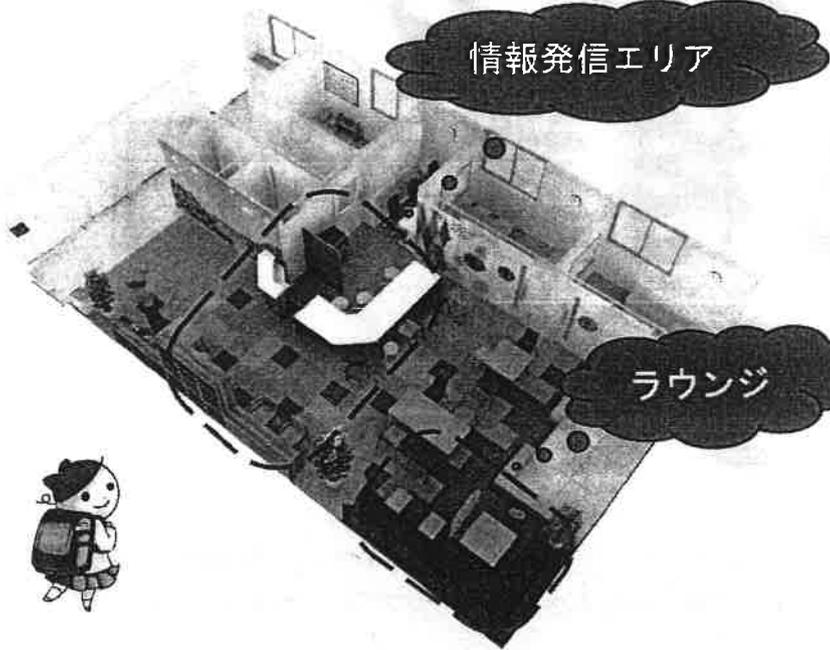


- ・ゆっくりとお話を伺ったうえで、必要な部署と連携し、対応します。
- ・関連する担当間で情報を共有し、部署の垣根を越えた支援に繋がります。
- ・窓口からオンラインでの相談もできます。



かまくらこども相談窓口「きらきら」について

・子育てメディアスポットを市役所本庁舎から移設するとともに、情報発信コーナーを拡大しています。



情報発信エリア

情報発信エリアを拡大しています。また、子育てに関する書籍や子供向けの本等を配置するエリアを設けています。



ラウンジ

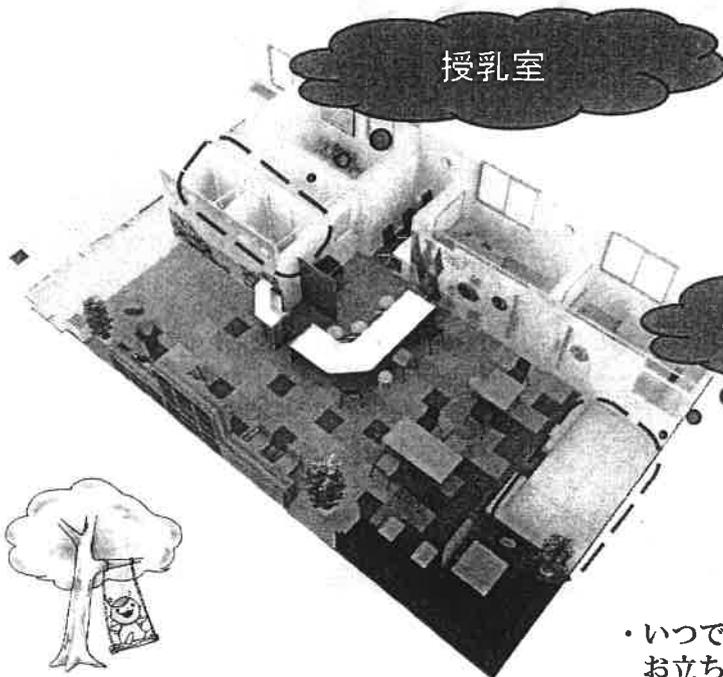
ラウンジでは休憩や離乳食の持ち込みもできます。



かまくらこども相談窓口「きらきら」について

・授乳室（2部屋）やキッズスペースを設置しています。

授乳室は個室で鍵もかけられます。



授乳室



キッズスペース

キッズスペース、絵本、おもちゃも揃っています。



・いつでも遊びに来てもらって構いませんので、お気軽にお立ち寄りください。

4. 災害時の避難所について

災害時の避難所について①

● 地震災害時

市立小中学校（25校）

開設条件（職員自動参集）

- 市内で震度5強以上の地震が観測されたとき
- 隣接する市（横浜市にあっては区）で震度5強以上の地震が観測されたとき

災害時の避難所について②

● 風水害時

市立小学校（16校）
行政センター（4か所）
ほか